

AI経済検討会 開催経緯(第8回以降)

第8回 (2019年12月25日)

- 運営方針
- 事務局からの説明
 - 今後の検討事項及び検討の進め方等について
 - AI経済に関する現状等
- 有識者からの御発表
 - 尾木蔵人氏(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社国際アドバイザー事業部副部長)「データ活用・取引に関する現状と日本の方向性について」

第9回 (2020年1月31日)

- 運営方針
- 事務局からの説明
 - 今後の検討の進め方
- 有識者からの御発表
 - 中林紀彦氏(ヤマトホールディングス株式会社社長室デジタルイノベーション担当シニアマネージャー)「AIの事業実装に向けた取り組みの進め方」
 - 田丸健三郎氏(日本マイクロソフト株式会社業務執行役員ナショナルテクノロジーオフィサー)「企業におけるデータ活用の課題と取り組みについて」

第10回 (2020年2月21日)

- 事務局からの説明
 - 本日の検討事項について
 - シナリオ分析検討方針について
 - データ専門分科会 中間報告について
- 有識者からの御発表
 - 大森隆一郎氏(株式会社J. Score代表取締役社長CEO)「情報銀行認定事業者としての取組について」

第11回 (2020年6月2日)

- 事務局からの説明
 - データ専門分科会 検討報告について
 - AI利活用に関するエコシステムの展望について
 - AI経済検討会 報告書2020 骨子(案)について

第12回(メール審議)(2020年7月3日~9日)

- AI経済検討会 報告書2020(案)

AI経済検討会 データ専門分科会 開催経緯

第1回 (2019年12月27日)

- 運営方針
- 事務局からの説明
 - 今後の検討事項及び検討の進め方等
 - AI経済に関する現状等
 - データの価値測定のためのアンケート調査項目 (案)
- 構成員からの御発表
 - 高崎構成員「データ価値測定手法に関する先行研究」
 - 高口構成員「データの価値測定手法の方針 (案)」

第2回 (2020年1月20日)

- 事務局からの説明
 - 今後の検討の進め方
 - データの機能・役割の検討
 - データの価値測定に係る実証分析の進め方
 - データの価値測定のためのアンケート調査項目 (案)

第3回 (2020年1月27日)

- 事務局からの説明
 - データの価値測定のためのアンケート調査項目 (案)

第4回 (2020年2月4日)

- 事務局からの説明
 - データの価値測定手法及びその課題の整理
 - データの価値測定に係る実証分析の進め方

メールにて御確認

- AI経済検討会への中間報告 (案)

第5回 (2020年3月31日)

- 事務局からの説明
 - データの価値測定のためのアンケート調査結果 (概況)
 - データの価値測定に係る実証分析作業
 - データの効果・価値に応じた正当な報酬のあり方

第6回 (2020年4月16日)

- 事務局からの説明

- データの価値測定のためのアンケート調査結果（確定値）
- データの価値測定に係る実証分析作業
- データの効果・価値に応じた正当な報酬のあり方

第7回（2020年4月27日）

- 事務局からの説明
 - データの価値測定に係る実証分析作業
 - AI経済検討会への検討報告（案）

第8回（メール審議）（2020年5月8日～12日）

- データの価値測定に係る実証分析作業
- AI経済検討会への検討報告（案）

※ その他、有識者（大手電機メーカー、情報銀行事業者、学識経験者）へのヒアリングを実施